

事業によるサステナビリティの追求

事業・製品を通じて新しい価値を提供し、社会に貢献することを私たちの経営理念として掲げてきました。それは即ち、事業を通じて、経済価値とともに、お客様の業界さらには全てのステークホルダーにとっての環境価値、社会価値を同時に創出することです。SDGsにも示されているような課題の解決に貢献するために、サステナビリティを統合した事業をさらに進めていきます。

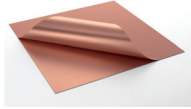
用途/顧客業界

市場シェア

私たちの事業・製品が貢献できる市場

機能材料事業

銅箔



半導体パッケージ基板向け

微細回路の配線材料として用いられる電解銅箔。とくに極薄箔で三井金属は高いシェアを有しています。スマートフォンの小型化などエレクトロニクス製品の高性能化に貢献しています。

二輪/四輪車用排ガス浄化触媒



二輪車向け

COやNOxなど大気汚染の原因となる有害物質を無害化し、世界の国々のクリーンな環境の維持に貢献しています。四輪車向け触媒も世界の各市場への供給を増やしています。

金属粉



MLCC (積層セラミックコンデンサー) 向け

自動車の電装化やスマートフォンの高性能化、IoTの普及にともない需要が急拡大しているMLCC。小型化、大容量化といったMLCCの進化に素材で貢献しています。

電池材料



ハイブリッド車向け

乾電池向け電池材料の供給を三井金属が始めたのは1940年代、二次電池向け材料の開発も早くから手掛け、ハイブリッド車のバッテリー材料である水素吸蔵合金も90年代から供給しています。

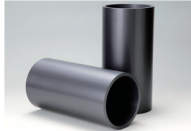
研磨材



ガラス基板向け

光学レンズ、ハードディスクガラス基板や液晶ガラス基板といった高性能ガラスの研磨には欠かせない研磨材です。非鉄金属素材のほか、レアアースも三井金属が持つ強みのひとつです。

ITOターゲット



液晶ディスプレイ向け

インジウムとスズの酸化物であるITO、液晶画面の透明導電膜形成には欠かせない材料です。薄膜トランジスター向けIGZOターゲット材も供給しています。

セラミックフィルタ



アルミ溶湯用チューブ型ろ過装置向け

アルミ溶湯の非金属介在物除去フィルターとして、アルミ圧延業界において採用されています。さまざまなメッシュサイズ製品をラインナップすることで、お客様それぞれの用途に対応しています。

金属事業

亜鉛地金



鋼板防錆被膜材

主に鉄をサビから守るメッキ向けに使用されます。品位の高い最純亜鉛や蒸留亜鉛などの国内外規格品、並びに調合亜鉛などのカスタム品も取り揃えています。

水力発電



再生可能エネルギーの創出 (水力発電)

鉱山周辺の地理的条件を活かし、水力発電を手がけています。神岡鉱業は10か所の発電拠点を有しており、最も早いものでは1917年から運転を開始しています。ペルーのワンサラ鉱山、パルカ鉱山とも水力発電所を有しており、一部は近隣の村へも無償供給しています。

地熱供給



再生可能エネルギーの創出 (地熱発電向け蒸気)

東北電力株式会社が運営する柳津西山地熱発電所へ1995年より地熱蒸気を供給しています。地熱発電は、地下深くから取り出した天然の蒸気によりタービンを回して発電する方式です。

自動車部品

自動車用ドアラッチ



自動車向け

ドアを車体に強固に保持する機構部品であり、搭乗者の安全を確保する重要な役割を担います。製品の小型化、軽量化とともに、スライドドアシステムなどの高性能製品の開発に注力しています。

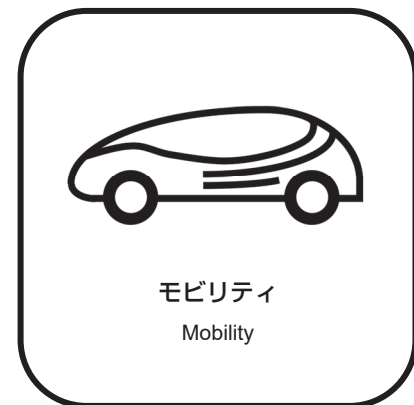
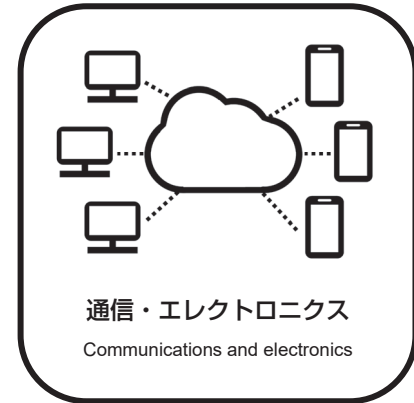
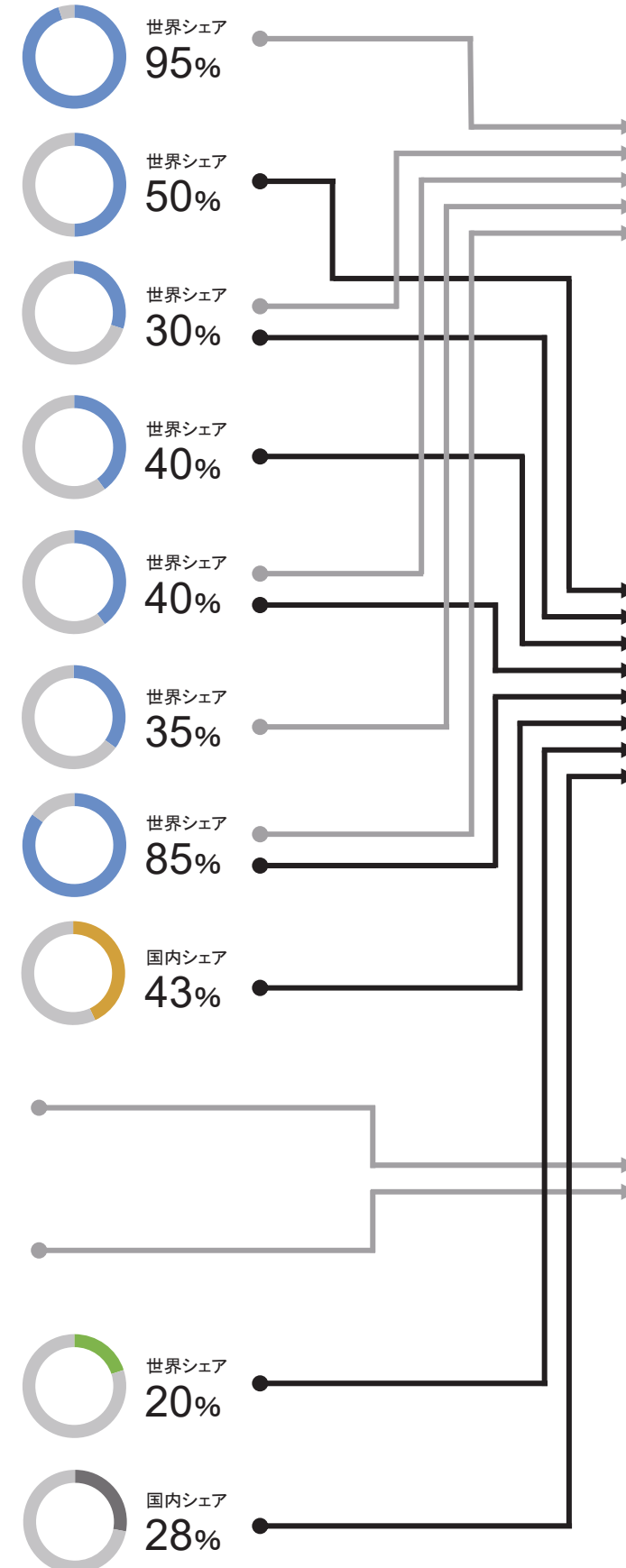
関連事業

ヒートシンク



自動車LEDヘッドランプ向け

LEDヘッドランプには発熱による照度低下を防止するためヒートシンクが採用されています。一般的なダイカスト合金に加え、高熱伝導合金など幅広いヒートシンク製品群にて視認性確保を通じ安全性向上に貢献しています。



例えば、亜鉛地金。亜鉛メッキを施した鋼板の最大用途は建材向けです。通信に欠かせない電線の材料である銅も供給しています。都市インフラの構築や産業の発展、生活の質の向上へつながる製品・サービスがほかにも、私たち三井金属グループにはあります。